

2025年度 東浦町学校給食センター運営計画 (案)

概要

1 管理組織

教育委員会

教育長

こども未来部長

こども未来部次長

教育課長兼

学校給食センター所長

課長補佐兼係長 1名

事務職員 2名

(正規 1名・会計年度任用職員 1名)

栄養教諭 2名

(石浜西小・北部中各 1名)

調理員 44名

(委託業者 44名) ※廃棄物運搬含む

給食車運転職員 8名

(委託業者 8名)

2 施設別給食数、学級数及び配送計画 (2025年5月1日現在)

(1) 施設名称 東浦町学校給食センター (TEL 83-5314 FAX 83-5317)

所在地 東浦町大字緒川字三ツ池一区7番地

開設日 2014年4月2日

学校名等		給食数	学級数
小学校	藤 江	375	17
	生 路	368	15
	片 葩	397	18
	石 浜 西	447	18
	緒 川	514	20
	卯 ノ 里	355	16
	森 岡	494	22
	セ ン タ ー	37	-
	小 計	2,987	126
中学校	東 浦	825	26
	北 部	546	18
	西 部	162	8
	ふれあい教室	4	1
	小 計	1,537	53
聾学校	幼 稚 部	18	6
	小 学 部	44	7
	小 計	62	13
合 計		4,586	192

(2) 2025 年度 給食配送車配送及び回収予定時間表

配 送

車	1号車	2号車	3号車
第1便	午前10時55分頃	午前11時05分頃	午前11時15分頃
	生路小学校 (到着時間午前11時05分頃)	石浜西小学校 (到着時間午前11時10分頃)	緒川小学校 (到着時間午前11時25分頃)
	千種豊学校ひがしうら校舎 (到着時間午前11時15分頃)	片葩小学校 (到着時間午前11時15分頃)	森岡小学校 (到着時間午前11時35分頃)
	藤江小学校 (到着時間午前11時25分頃)		
第2便	午前11時30分頃	午前11時35分頃	午前11時45分頃
	卯ノ里小学校 (到着時間午前11時45分頃)	東浦中学校 (到着時間午前11時45分頃)	北部中学校 (到着時間午前11時55分頃)
	西部中学校 (到着時間午前11時50分頃)	ふれあい教室 (到着時間午前11時55分頃)	

回 収

車	1号車	2号車	3号車
第1便	午後1時10分頃	午後1時10分頃	午後1時10分頃
	緒川小学校 (到着時間午後1時20分頃)	卯ノ里小学校 (到着時間午後1時20分頃)	ふれあい教室 (到着時間午後1時20分頃)
		西部中学校 (到着時間午後1時30分頃)	片葩小学校 (到着時間午後1時30分頃)
第2便	午後1時30分頃	午後1時45分頃	午後1時35分頃
	北部中学校 (到着時間午後1時40分頃)	石浜西小学校 (到着時間午後1時50分頃)	生路小学校 (到着時間午後1時45分頃)
			千種豊学校ひがしうら校舎 (到着時間午後1時55分頃)
			藤江小学校 (到着時間午後2時05分頃)
第3便	午後1時50分頃	午後1時55分頃	
	森岡小学校 (到着時間午後2時00分頃)	東浦中学校 (到着時間午後2時05分頃)	

配送・回収業務は、3台の配送車を6人で実施。

3 給食状況

(1) 給食の形態 完全給食 (主食+副食+牛乳)

(2) 米飯給食 委託炊飯

週4回実施 (2022. 4月～)

※週1回は、パン又は麺

⇒ 週3.5回実施 (2025. 9月～)

※週1～2回パン、隔週1回麺

東浦町の学校給食

2025 年度

《内容》 主食＋牛乳＋副食（主菜・副菜・汁物・果物やデザート）

〈主食〉

ごはん・・・週4回 ごはん 麦ごはん 玄米ごはんなど
（米は知多半島産あいちのかおり 100%を使用）

※2025 年 9 月～ パンの提供回数を増やすが、ごはん 週 3.5 回維持が目標

パン・・・月2回程度 ミルクロールパン 小型ロールパン 米粉パン 黒ロールパンなど
（小麦粉はアメリカ・カナダ産 50%と愛知県産 50%を使用）

※2025 年 9 月～ 毎週火曜日とめんの提供のない木曜日にパンを提供

めん・・・月2回程度 ソフトめん（愛知県産 70%と北海道産 30%）
うどん（愛知県産 100%）中華めん（愛知県産 100%）
きしめん（愛知県産 100%）
（小麦粉は国内産 100%使用で県内産の割合は上記のとおり）

〈牛乳〉 愛知県豊橋産

〈副食〉（献立を考える時に気をつけていること）

- ・安全と衛生 ・栄養のバランス ・地産地消（東浦町、知多半島、愛知県）
- ・児童生徒の嗜好 ・食文化の伝承 ・多様な食材、味付け、調理方法
- ・季節感、旬の食材 ・教科等での学習との関連
- ・給食費（小学校 280 円、中学校 330 円、養学校小学部 280 円、養学校幼稚部 250 円）

〔栄養価〕

	エネルギー kcal	たんぱく質 g	脂質 g	ナトリウム 食塩 相当量 g	カルシウム mg	マグネシウム mg	鉄 mg	ビタミン A μgRAE	ビタミン B1 mg	ビタミン B2 mg	ビタミン C mg	食物 繊維 g
小学生の 基準量	640	20.8～32.0	14.2～21.3	2 未満	350	50	3.0	200	0.40	0.40	25	4.5 以上
中学生の 基準量	820	26.7～41.0	18.2～27.3	2.5 未満	450	120	4.5	300	0.50	0.60	35	7 以上

※一日の1/3 量が基準だが、家庭食で摂りにくい、カルシウム、ビタミン類は 40～50%に設定されている。

《その他》

- ・お楽しみ給食の実施
（年中行事食、7月デザートセレクト給食、小6中3対象卒業スペシャルランチ）
- ・2学期終業式（12/23）の日に給食提供（新規）
- ・食に関する授業の実施

令和7年度のテーマ

- | | |
|---------------------|---------------------------|
| 小1:じょうぶな骨をつくっていこう | 小5:食料自給率を上げるためにできることを考えよう |
| 小2:野菜の素敵なところを見つけよう | 小6:ジュースについて考えよう |
| 小3:元気に大きくなる食べ方を考えよう | 中1:どんな朝食を食べたらよいか考えよう |
| 小4:かむことの大切さを知ろう | 中2:丈夫な骨をつくろう |

給食だより

東浦町学校給食センター

令和7年4月吉日



いよいよ新年度が始まりました。それぞれ希望に胸を膨らませ、新たな一歩を踏み出したことでしょう。今年度も成長期の皆さんの心と体の健康を支えるため、「チーム給食センター」として、安心・安全で、栄養バランスのとれたおいしい給食を提供していきます。

〈内容〉 主食＋牛乳＋副食（主菜・副菜）

主 食

（ごはん・パン・めん）
米は愛知県産の【あいちのかおり・大地の風・あいちのこころ】という品種を使用しています。パンは愛知県産の小麦粉を50%以上使用しています。めんは愛知県産または国産小麦を使用しています。

副 食（小さいおかず①）

肉魚卵等を主な材料とした料理です。

牛 乳

1本(200mL)提供します。愛知県産です。乳アレルギー等で牛乳を飲むことが出来ない場合は、調整豆乳1本(200mL)を提供します。

副 食（大きいおかず）
旬の食材を活用し、季節感に配慮しています。日本に昔から伝わる食文化も大切にしています。

副 食（小さいおかず②）
野菜を多く使った料理です。



〈東浦町学校給食のこだわり〉

- ・東浦町や知多半島、愛知県でとれた食材を、可能な限り使うようにしています。
- ・削り節や鶏がらから「だし」をとり、食材の持ち味を生かして薄味に仕上げるようにしています。

学校給食は、望ましい食習慣や実践力を身につけるための「教育活動」です。



給食では、骨のある魚、皮付きの果物などを提供します。食べるのにひと手間かかるものは面倒だからと敬遠されがちです。食べ方がわからない場合もありますので、ご家庭でも食べ方を教えていただければと思います。また、給食で初めて食べる食品でアレルギー症状が出ることがあります。献立表を確認いただき、食べたことのない食品がある場合は、ご家庭で事前に試していただくと安心です。



詳細な献立表（アレルギー対応用）を東浦町学校給食センターのホームページに掲載しています。（毎月20日頃に翌月分が掲載されます。）

～東浦町食育推進だより～



毎月11日は「ひがしうらリボーンの日！」

毎月11日は東浦町全体で骨折予防について考える日です。令和7年度も引き続き「ひがしうらリボーンの日」に「ひがしうら Re-Bone（リボーン）グルメ」を提供します。ひがしうら Re-Bone グルメは①東浦に紐づく②骨折予防に役立つ③環境に優しい（SDGs）をコンセプトに、骨折予防に町全体で取り組むとともに、食による元気なまちづくりを目指した取組です。町内の飲食店や給食では、このコンセプトを満たした食材「おから（卵の花）」を使ったグルメを提供していきます。この機会に、おいしいおからの食べ方をぜひ知ってください。

～食育の日～



食育の日

毎月19日は「食育の日！」

毎月、食育の日には、東浦町や知多半島、愛知県でとれた地場産物を紹介する献立や、愛知県に昔から伝わる郷土料理を紹介する献立を提供しています。

今月18日は、ご当地グルメの手羽先風に味付けした唐揚げと愛知県産のふきとたけのこを使ったおかかあえを提供します。

令和7年4月4日

各小中学校長 様

東浦町教育委員会

教育長 庄子 亨

令和7年度 食に関する巡回指導について

○ 目的

食の指導を行うことで、児童・生徒の食や健康に関する自己管理能力を育てる。

○ 期間

5月から3月まで

○ 時間

授業時間（学級活動等）の1時間

※ 栄養教諭が3限目または4時限目に授業を行い、原則4限目に授業を行った学級で一緒に給食を食べます。

○ 実施学年

- ・ 小学校・・・全学年
- ・ 中学校・・・1、2年

○ 指導内容（予定）

- ・ 小1年・・・じょうぶなほねをつくっていこう
- ・ 小2年・・・やさいのすてきなところを見つけよう
- ・ 小3年・・・どんな食事ををとるとよいか考えよう
- ・ 小4年・・・かむことの大切さを知ろう
- ・ 小5年・・・食料自給率を上げるために、できることを考えよう
- ・ 小6年・・・ジュースについて考えよう
- ・ 中1年・・・どんな朝食を食べたらよいか考えよう
- ・ 中2年・・・丈夫な骨をつくろう

※ 4月の給食主任者会でお配りした指導案をもとに実施する予定です。指導前に担任の先生にお渡しいただきますようお願いいたします。なお、指導内容等について、事前にご相談する場合があります。その際は、担当栄養教諭から直接、担任の先生にご連絡させていただきます。

※ 当日は、担任の先生に板書をお願いする場合があります。

※ 当日は、座席表（紙媒体）を用意していただきますようお願いいたします。

令和7年度 食に関する指導全体計画①

小学校

【児童の実態】

- ・朝食を毎日食べている児童 〇%
- ・3つの食品群がそろった朝食をとっている児童 〇%
- ・肥満傾向の児童 〇%
- ・給食残食率 〇%

【保護者・地域の実態】

- ・朝ごはん毎日食べる 〇%
- ・野菜摂取量 〇%

学校教育目標

【第4次食育推進基本計画】

- ・朝食を欠食する子 0%
- ・主食・主菜・副菜を組み合わせた食事を1日2回以上食べる若い世代の割合 40%以上

【あいち食育いきいきプラン2025】

- ・朝食を毎日食べる習慣がある小中学生の割合 98%以上
- ・朝食に野菜を食べている小中学生の割合 80%以上

【第2期東浦町いきいき健康プラン21】

- ・朝食を毎日食べる児童生徒の割合 95%

食育の視点

- ◇食事の重要性
- ◇心身の健康
- ◇食品を選択する能力
- ◇感謝の心
- ◇社会性
- ◇食文化

食に関する指導の目標

(知識・技能)

食事の重要性や食事の喜び、楽しさを理解することができる。
地域の産物や郷土料理、食文化を理解し、尊重する心をもつことができる。
(思考力・判断力・表現力等)
栄養や食事のとり方等について正しい知識・情報に基づいて自ら判断できる。
(学びに向かう力・人間性等)
自分の食生活を見つめ直し、主体的によりよい食習慣の形成を実現したり、食に関して感謝の気持ちを表現したりする態度を身に付けている。

各学年の食に関する指導の目標

幼稚園 保育所	1, 2年	3, 4年	5, 6年	中学校
先生や友達と食べることの楽しさや食べ物への興味関心をもつ	○食べ物に興味関心をもち、楽しく食事ができる。 ○好き嫌いせず、残さず食べることができる。 ○食に関わる人々の苦勞を知り、感謝して食べることができる。	○地域の特産物に興味をもつことができる。 ○健康に過ごすことを意識して、好き嫌いなく何でも食べることができる。 ○動物や植物の命をいただいていることを理解して、食べ物に感謝して食事ができる。	○食事が体に及ぼす影響やバランスよく食べることの大切さを理解し、1食分の献立を考え、簡単な調理をすることができる。 ○日本の食文化や食品の生産・流通・消費について理解を深めることができる。 ○食事に関わる多くの人々や自然の恵みに感謝して食事をする態度が身に付いている。	思春期に必要な栄養バランスのとれた食事の重要性を理解し、自ら献立を立て調理することができる。

食育推進組織(食育推進委員会)

委員長:校長(副委員長:教頭)

委員:教務主任、保健主事、養護教諭、学年主任、給食主任、体育主任、学級担任、(栄養教諭)

※ 必要に応じて、保護者代表、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の参加

食に関する指導

教科等における食に関する指導:関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導
社会、理科、生活、家庭科、体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動 等
給食の時間における食に関する指導:食に関する指導:献立を通して学習、教科等で学習したことを確認
給食指導:準備から片付けまでの一連の指導の中で習得
個別的な相談指導:肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、貧血、偏食、スポーツなど

地場産物の活用

物資選定委員会:毎月、構成委員(学校給食係長もしくは課長補佐、栄養教諭)、活動内容(物資の選定、年間生産調整及び流通の確認、農場訪問計画など)

地場産物等の校内放送や指導カードを使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る

家庭・地域との連携

積極的な情報発信 東浦町骨折予防プロジェクトより毎月11日東浦リボーンの日

学校だより、食育だより、給食だより、保健だより、学校ホームページ、学校保健委員会、学校運営協議会 等

食育推進の評価(学校教育目標、食に関する指導の目標と関連した評価指標とする)

活動指標:食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整

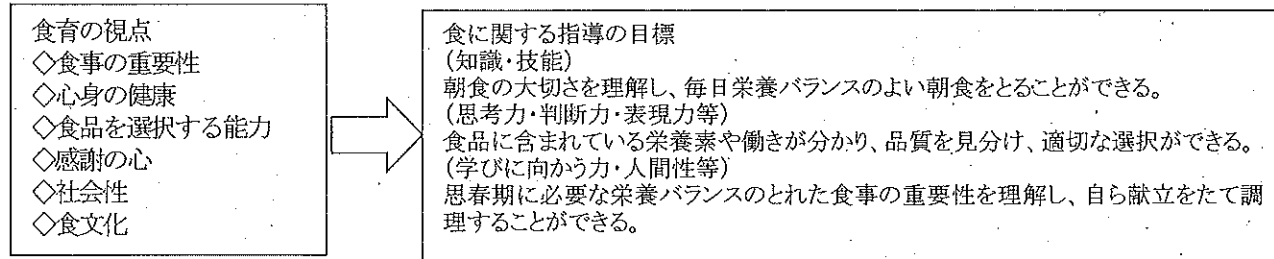
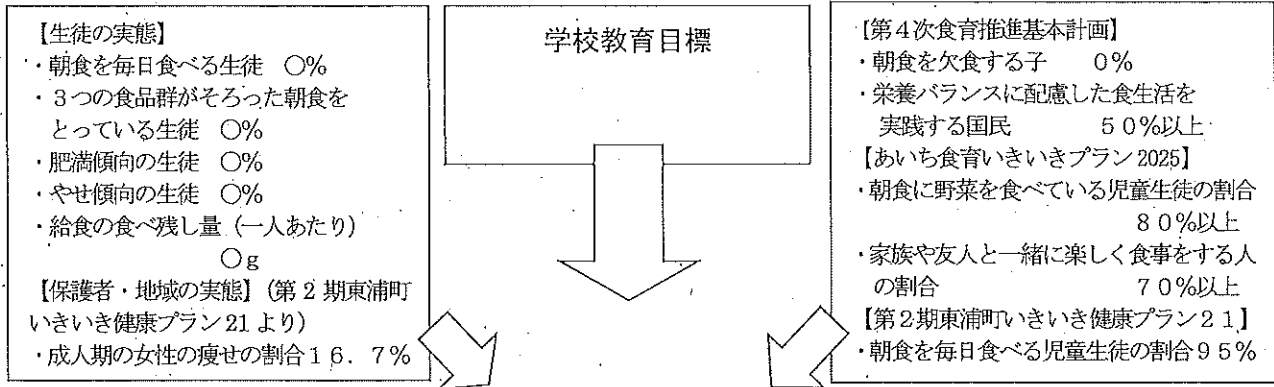
成果指標:児童の実態、保護者・地域の実態

食に関する指導の全体計画②

教科等	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学校行事等	入学式	運動会					就学時健診					卒業式
推進体制	計画策定											
社会	わたしたちの国の様子 (4年)、世界の国の様子 (5年)、日本の地形と気候 (5年)	ごみの処理と活用(4年) わたしたちの土地の くらし(5年)食生活と 食料の生産(5年)	わたしたちの国の様子 (4年)、世界の国の様子 (5年)、日本の地形と気候 (5年)	煙ではたらく人びとの 仕事(3年)、水産業 のさかんな地域(5年)	店ではたらく人びとの 仕事(3年)、水産業 のさかんな地域(5年)		これからの食料生産 (5年)	わたしたちのまじに 伝わる祭り(4年) 江戸の社会と文化・ 学問(6年)	評価実施 原野に水を引く(4年) 明治の新しい国づく り(6年)	評価結果の分析 アジア太平洋に広 がる戦争(6年) 日本のつなかりの深 い国々(6年)	計画策定	世界がかわかえる問題 と日本の役割(6年)
理科		植物を育てよう(3年) 植物と成長(5年)	どれくらい育ったかな (3年)、花から実へ (3年)、人への助け の力(6年)	星の国(3年)、 植物の国(6年)	花をさかせたあと(3年) 空・水(6年)				水溶液の性質とはた らき(6年)			もののとけ方(6年) 人の生活と自然環境 (6年)
生活	がっこうだいすき(1年) やさいを育てよう (2年)	→	→	夏やさいをゆうかく ティーをしよう(2年)				ありがとうがいっぱい (1年)				もうすぐ2年生(1年)
家庭	ふつめてみよう生活 時間(6年)	おいしい調理 の力(5年)	調査から健康な1日 の生活(6年)				冬を元気に(3年) どきどき(3年)	冬を元気に(3年) どきどき(3年)		冬を元気に(3年) どきどき(3年)		
体育				心の健康(5年)			呼吸の予防(6年)	呼吸の予防(6年)				
他教科	きせつのことば(12 国) ふきのとう(2 国)	おきなな(1国) どれだけのきん ティー(1国)Unit3 My Weekend(6年)	きせつのことば(12 国)Unit4 see the world(6年)	かたかなをみつけよう (1国)Unit4 see the world(6年)			きせつのことば(12 国)Unit4 see the world(6年)	きせつのことば(12 国)Unit4 see the world(6年)				
道徳	がっこうだいすき(1年)											
総合的な学習の時間												
学級活動												
委員会活動												
学校行事												
給食	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)	給食の片付け当番 (4年) 給食の片付け当番 (5年) 給食の片付け当番 (6年)
特別活動												
学校給食の関連事項												
月目標	協力して給食の準備 後片付けをしよう (4年) 協力して給食の準備 後片付けをしよう (5年) 協力して給食の準備 後片付けをしよう (6年)	食卓のマナーを身につけよう (4年) 食卓のマナーを身につけよう (5年) 食卓のマナーを身につけよう (6年)	よくかんで食べよう (4年) よくかんで食べよう (5年) よくかんで食べよう (6年)	食べ物はたらきを知らう (4年) 食べ物はたらきを知らう (5年) 食べ物はたらきを知らう (6年)	食卓のマナーを身につけよう (4年) 食卓のマナーを身につけよう (5年) 食卓のマナーを身につけよう (6年)	食べ物はたらきを知らう (4年) 食べ物はたらきを知らう (5年) 食べ物はたらきを知らう (6年)	食卓のマナーを身につけよう (4年) 食卓のマナーを身につけよう (5年) 食卓のマナーを身につけよう (6年)	食べ物はたらきを知らう (4年) 食べ物はたらきを知らう (5年) 食べ物はたらきを知らう (6年)	食卓のマナーを身につけよう (4年) 食卓のマナーを身につけよう (5年) 食卓のマナーを身につけよう (6年)	食べ物はたらきを知らう (4年) 食べ物はたらきを知らう (5年) 食べ物はたらきを知らう (6年)	食卓のマナーを身につけよう (4年) 食卓のマナーを身につけよう (5年) 食卓のマナーを身につけよう (6年)	食べ物はたらきを知らう (4年) 食べ物はたらきを知らう (5年) 食べ物はたらきを知らう (6年)
食文化の伝承												
行事食												
特別献立												
その他												
旬の食材	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	たけのこ、ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ
地場産物	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ	ふきのとう、山菜、玉ねぎ、キャベツ
地場産物の活用												
特別活動												
家庭・地域との連携												

令和7年度食に関する指導全体計画①

中学校



各学年の食に関する指導の目標			
幼稚園 保育所	小学校	1年	2年
・食事の重要性や食事の喜び、楽しさを理解し、主体的により良い食習慣の形成を実現する。 ・栄養や食事のとり方について正しい知識・情報に基づいて自ら判断できる。		○毎日の食事の大切さを理解し、規則正しく食事をとることができる。 ○望ましい食事の仕方や生活習慣を理解し、自らの健康を保持増進することができる。 ○自分の食生活を見つめ直し、望ましい食事の仕方や生活習慣を実践できる。	○食品に含まれる栄養素の種類と働きを理解し、中学生に必要な食事をとることができる。 ○諸外国や日本の食文化を理解し、自分の食生活が他の地域や諸外国と深く結びついていることが理解できる。 ○食事を通してより良い人間関係を構築できるよう工夫することができる。
			3年
			○食品の安全について理解し、衛生的な取り扱いができる。 ○生活の中で食事が果たす役割や健康とのかかわりを理解し、正しい食事をとることができる。 ○自らの健康を保持増進しようとし、自ら献立をたて調理することができる。

食育推進組織（食育推進委員会）
委員長：校長（副委員長：教頭）
委員：教務主任、保健主事、養護教諭、学年主任、給食主任、体育主任、学級担任、（栄養教諭）
※ 必要に応じて、保護者代表、学校医・学校歯科医・学校薬剤師の参加

食に関する指導

教科等における食に関する指導：関連する教科等において食に関する指導の視点を位置付けて指導
社会、理科、技術・家庭、保健体育、道徳、総合的な学習の時間、特別活動 等

給食の時間における食に関する指導：食に関する指導：献立を通して学習、教科等で学習したことを確認
給食指導：準備から片付けまでの一連の指導の中で習得

個別的な相談指導：肥満・やせ傾向、食物アレルギー・疾患、貧血、偏食、スポーツなど

地場産物の活用

物資選定委員会：毎月、構成委員（学校給食係長または課長補佐、栄養教諭）、活動内容（物資の選定、年間生産調整及び流通の確認、農場訪問計画など）

地場産物等の校内放送や指導カードを使用した給食時の指導の充実、教科等の学習や体験活動と関連を図る

家庭・地域との連携

積極的な情報発信 東浦町骨折予防プロジェクトより毎月11日はリボーンの日

学校だより、食育だより、給食だより、保健だより、学校ホームページ、学校保健委員会、学校運営協議会 等

食育推進の評価（学校教育目標、食に関する指導の目標と関連した評価指標とする）

活動指標：食に関する指導、学校給食の管理、連携・調整

成果指標：生徒の実態、保護者・地域の実態

食に関する指導の全体計画②

中学校

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
教科等	教科等	入学式											卒業式
	進修指導	委員会											
	計画策定	委員会											
推進体制	推進体制	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
社会	社会	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
理科	理科	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
道徳	道徳	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
総合的な学習の時間	総合的な学習の時間	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
特別活動	特別活動	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
学校給食の関連事項	学校給食の関連事項	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
個別指導	個別指導	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											
家庭・地域との連携	家庭・地域との連携	委員会											
	委員会	委員会											
	計画策定	委員会											

